

18. 世界遺産を楽しく学ぶ科 (2024年度)

【 火曜日 授業予定表 】 講師:堀 信行、井上 敏、竹村 和花ほか

				午 前			午 後		
回	月	日	曜日	講座数	テーマ	内 容	講 師 名	テーマ	内 容
1	8	月	①	①入学式 & オリエンテーション (合同、大阪国際会議場)					
2	4	16	火	1	世界遺産入門	世界遺産誕生物語、世界遺産の分布と特徴、基礎知識	東京都立大学名誉教授 堀 信行①	自己紹介、年間学習・行事予定等の説明	クラスオリエンテーション
3		23	火	2	日本の文化財と世界遺産①	明治期から第二次世界大戦敗戦までの日本の文化財保護制度と問題点について	桃山学院大学教授 井上 敏①	高大オリエンテーション	終了後班役割説明・班各担当・班長決定
4		14	火	3	★校外学習①	姫路城		自主活動	(例) 好古園など
5	5	21	火	4	日本の文化財と世界遺産②	第二次世界大戦敗戦後から現在に至るまでの日本の文化財保護制度と問題点	井上 敏②	自主活動	各担当別会議(代表者決定等)、クラス委員長決定、遠足行先検討
6		28	火	5	★校外学習②	東大寺		自主活動	(例) 春日大社、興福寺、奈良博
7		4	火	6	世界遺産条約が抱える問題	世界遺産条約が抱える問題点とこれからの未来について	井上 敏③	②社会への参加活動(準備活動)(活動事例研究)	
9		11	火	7	文化財保護の取り組み	文化財の価値とその継承、博物館等の役割、市民活動等	井上 敏④	自主活動	
10		18	火	8	紀伊山地の霊場と参詣道	遺産の特徴、保存・継承	和歌山県世界遺産センター	自主活動	遠足準備
11		25	火	③	③遠 足 (1)				
12		2	火	9	世界遺産登録までの道のりと現在の取り組み	百舌鳥古墳群の価値と登録前後の取組・今後の課題	堺市世界遺産課 小林和美	自主活動	自主企画講座、社会参加活動検討
13	7	9	火	10	古市古墳群について	古市古墳群の概要	羽曳野市教育委員会 伊藤聖浩	自主活動	
14		16	火	11	百舌鳥古墳群について	百舌鳥古墳群の概要	堺市博物館学芸員 橋 泉	自主活動	(例) 堺市博物館、古墳群見学
8				夏 休 み					
15	9	17	火	12	日本の世界文化遺産の風景考	富士山:登録までの経緯と富士信仰	堀 信行②	自主活動	健康まつり説明 参加対応検討
16		24	火	13	★校外学習③	薬師寺		自主活動	(例) 唐招提寺など
17		8	火	14	日本の世界自然遺産の風景考	日本の自然遺産の諸相:小笠原諸島・屋久島・奄美 他	堀 信行③	自主活動	コーダイフェスタ内容説明 参加対応検討
18		17	木	④	④コーダイ健康まつり(日程、場所未定)				
19	10	22	火	15	世界の文化遺産・自然遺産の風景考①	アフリカの世界遺産	堀 信行④	自主活動	コーダイフェスタ発表準備
20		29	火	16	★校外学習④	文化財の保存・修復の現場	元興寺文化財研究所総合文化財センター研究員	自主活動	(例) 元興寺など
21		12	火	17	世界の文化遺産・自然遺産の風景考②	オセアニアの世界遺産	堀 信行⑤	自主活動	フェスタ発表準備仕上げ
22	11	19	火	18	★校外学習⑤	平城宮跡の研究・保存の歴史	元興寺文化財研究所長 田邊 征夫	自主活動	(例) 平城宮跡資料館など
23		28	木	⑤	⑤コーダイフェスタ(日程、場所未定)				
24		3	火	19	イタリアの世界遺産	ヨーロッパの根幹を築いたイタリア文化への旅	竹村和花①	自主活動	成果発表内容検討
25	12	10	火	20	スペインの世界遺産	ヨーロッパの歴史の変遷を色濃く残すスペイン文化への旅	竹村和花②	自主活動	卒業旅行の検討
26		17	火	21	自主企画講座				
				冬 休 み					
27		14	火	22	アラブの世界遺産	ヨーロッパとアラブの世界遺産から見える宗教と文化的価値観に触れる旅	竹村和花③	自主活動	成果発表準備
28	1	21	火	⑥	⑥社会への参加活動・・・(仮日程;1学期～3学期の間に活動日を1回設定)				
29		28	火	23	★校外学習⑥	法隆寺		自主活動	(例) 法起寺など
30		4	火	24	フランス、ドイツの世界遺産	対照的な発想と思考に出会う旅	竹村和花④	自主活動	成果発表会準備
31	2	18	火	25	ヨーロッパの巨石墓	イギリス、アイルランドなどのヨーロッパの巨石墓	桃山学院大学教授 秋山 浩三	自主活動	成果発表会準備、卒業旅行
32				26	学習成果発表会				
33				⑦	⑦修了式				
34	3	4	火	⑧	⑧・⑨卒業旅行(1泊2日)				
35		5	水	⑨					
授 業(自主企画、成果発表会含む)					26(講座数列1～26)				
学 習 事 業 (① ～ ⑨)					9(講座数列①～⑨)				
合 計					35				

注) 1. 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。